

共焦点レーザー顕微鏡・蛍光寿命測定装置

【日程】 2019年 6月14日（金） 15:00 ~16:00 セミナー
6月24日（月） ~ 6月28日（金） ワークショップ
【場所】九州大学伊都キャンパス・ウエスト3号館1階101室（セミナーは2階209室）
【主催】九州大学中央分析センター 【協力】ライカマイクロシステムズ株式会社

明瞭なコントラスト

すぐにできる蛍光寿命イメージング
SP8 FALCON



FALCON で可能なこと

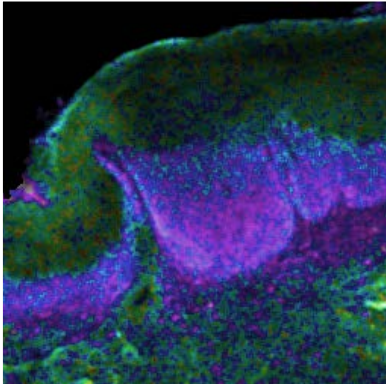
- バイオセンサーを用いた代謝状態および微小環境の変化の検出
- 蛍光寿命コントラストの違いによる複数の蛍光色素の分離
- 最小限のトレーニングで蛍光寿命データを取得

【サンプル測定申込要領】

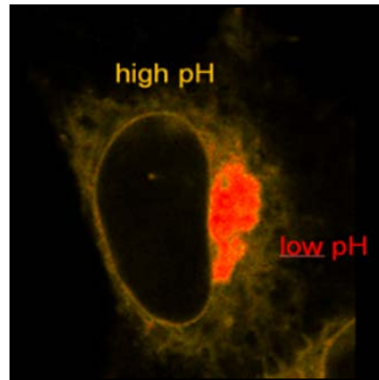
事前申し込みが必須となります。測定申込書がお手元にならない場合はメールでご請求ください。
中央分析センター伊都分室・渡辺 TEL:092-802-2857 FAX:092-802-2858
E-mail : watanabe.midori.452@m.Kyushu-u.ac.jp

【装置、サンプルに関してのお問い合わせ先】

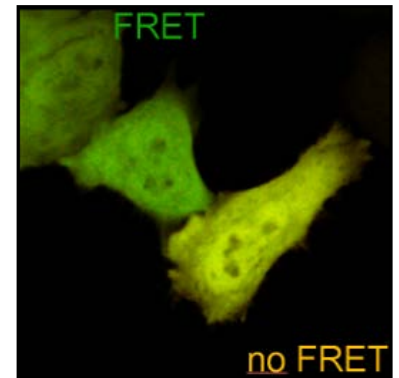
ライカマイクロシステムズ株式会社 福岡セールスオフィス 堀 泰介
TEL:092-282-9771 FAX:092-282-9772 E-mail : taisuke.hori@leica-microsystems.co.jp



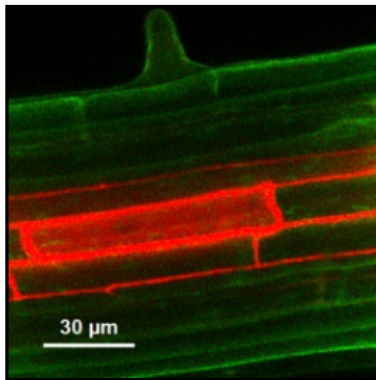
自家蛍光による代謝状態



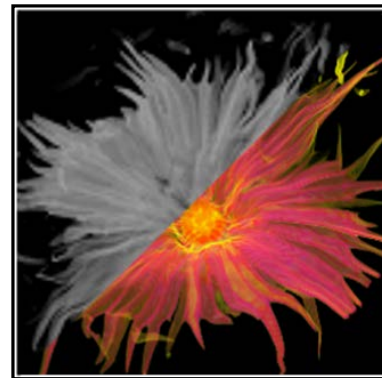
細胞内微小環境



分子間相互作用



蛍光の分離



自家蛍光

新しいライカ SP8 FALCON (FASt Lifetime CONtrast) は機能イメージングの未来を形作る製品です。蛍光寿命の力で細胞生理学研究と、生細胞内ダイナミクスの探索を進めることができます。

SP8 FALCON は共焦点顕微鏡と蛍光寿命イメージング (FLIM) 機能を完全に統合した初めての装置で、従来のシステムに比べて 10 倍以上の速度で測定することができます。

SP8 FALCON は画像のコントラストに新たな次元を加え、タンパク質間相互作用のバイオセンシングと追跡に道を開きます。SP8 のすべての機能と FLIM を併用できます。